

エメックス国際セミナー

世界の閉鎖性海域 ～沿岸域環境の現在と今後の取り組み～

昨今の世界規模での人口増加とそれに伴う人間活動の拡大による影響は、陸域だけでなく海域の環境や生態系に及んでいます。本セミナーでは、日本やアメリカ、ブラジルの沿岸海域の環境がどのような状況にあるのか、それに対してどのような管理施策や取り組みが必要なのかについて考えていきます。

また、国際エメックスセンターが2018年11月にタイ王国・パタヤで開催する第12回世界閉鎖性海域環境保全会議（EMECS12）についてもタイ湾の環境状況と併せてご案内します。

日時：2017年7月12日（水）13時30分～16時20分
会場：ラッセホール 2階 ルージュローズ

（神戸市中央区中山手通4-10-8 ※裏面地図をご参照ください）

- 言語：日本語・英語（同時通訳あり）
- 参加費：無料
- 定員：70名（先着順）

主催 （公財）国際エメックスセンター

後援（予定） 兵庫県、瀬戸内海環境保全知事・市長会議、（公社）瀬戸内海環境保全協会（特非）瀬戸内海研究会議、ひょうご環境保全連絡会、（公財）ひょうご環境創造協会、兵庫県環境保全管理者協会、アジア太平洋地球変動研究ネットワーク（APN）、（公財）地球環境戦略研究機関（IGES）

プログラム（予定）

1. 変わりゆく日本海！ ～健全な海洋環境の保全に向けて～ 温暖化における日本海の変化、上流域の東シナ海からの影響、富山湾における環境保全の取り組みについて報告します。	張 勁 ZHANG, Jing	富山大学理学部・大学院 理工学研究部教授
2. 瀬戸内海をめぐる新たな管理方策の再認識 従来の管理方策と新たな管理方策の違いを、法改正、国の新たな基本計画、これに基づく府県計画を中心に確認し、その背景と理由を明らかにして将来の方向性を展望します。	松田 治 MATSUDA, Osamu	国際エメックスセンター 副理事長 広島大学名誉教授
3. 米国とブラジルの沿岸域環境 ～環境健全度報告カードを活用して～ モニタリングデータを基にした環境健全度報告カードを活用してチェサピーク湾（米国）とグアナバラ湾（ブラジル）の環境の現状について説明します。	デイヴィッド・ネマジー NEMAZIE, David	米国・メリーランド大学 環境科学センター長首席 補佐官
4. タイの海洋環境およびEMECS12会議の案内 第12回世界閉鎖性海域環境保全会議（EMECS12）を2018年11月にタイ・パタヤで開催するにあたり、タイの海洋環境の現状についての説明と会議のご案内を行います。	ピアムサック・メナサ ウエイド MENASVATA, Piamsak	タイ・国立チュラロンコ ン大学教授

【会場のご案内】

★神戸市内からお越しの場合

- ◎神戸市営地下鉄「県庁前駅」下車、徒歩5分
- ◎JR・阪神「元町駅」下車、徒歩8分
- ◎JR・阪急・阪神・市営地下鉄「三宮駅」下車、徒歩15分

★神戸市外からお越しの場合

- ◎神戸空港→(徒歩5分)→ポートライナー「神戸空港駅」→「三宮駅」下車、徒歩15分
または神戸空港からタクシーで15分
- ◎新幹線「新神戸駅」→(徒歩3分)→神戸市営地下鉄「新神戸駅」→「県庁前駅」下車、徒歩5分。または新幹線「新神戸駅」からタクシーで15分



【参加申込み方法】

下の参加申込書をFaxで、または申込書と同じ項目を記載した電子メールを、
(公財)国際エメックスセンターにお送りください。

FAX番号 (078) 252-0404

電子メール secret@emecs.or.jp

- *定員に達し次第、締め切ります。
- *参加証は発行しません。
- *満席でお申込みいただけない場合のみ、ご連絡致します。

【問合せ先】



公益財団法人 国際エメックスセンター (担当: 細見、河内)

〒651-0073

神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 人と防災未来センター東館5階

電話番号: (078) 252-0234

Fax 番号: (078) 252-0404

Eメール: secret@emecs.or.jp

ウェブサイト: <http://www.emecs.or.jp/>

エメックス国際セミナー参加申込書

お名前 (ふりがな)	ご所属・勤務先	メールアドレス	電話番号
()			
()			
()			